



地域社会の発展とともに

当行は大正6年の創立以来、地域のための銀行として地域社会の発展とともに歩んでまいりました。

当行が営業基盤とする群馬県及び埼玉県は、首都圏のベッドタウンとして、また、交通インフラに恵まれた産業・観光地帯として発展を遂げています。

当行の営業基盤

当行の営業基盤である群馬県・埼玉県は、経済の中心である東京都に隣接する地理的条件の良さも相まって、首都を取り巻く経済圏として発展を続けています。また、経済の発展とともに、当行の取引先である中小企業の皆様の経済活動も広域化しています。

当行は、群馬県・埼玉県を中心に店舗網を構築していますが、このネットワークを活かして、それぞれの地域社会の皆様の活発な経済交流を支援するとともに、豊かな暮らしづくりへのお手伝いを通じ、信頼を築き上げてまいりました。



地域金融機関としての役割

コロナ禍で生活様式が変化し、様々な分野でDX（デジタル・トランスフォーメーション）が加速しているほか、カーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素社会への移行が進むなど、産業構造は大きな転換期を迎えており、その対応に迷われるケースが多くなっていると思います。当行では、こうしたお客様への適切な情報提供や、専門的な立場でのアドバイス、財務面でのお手伝いをお客様に寄り添いきめ細かに行っております。

また、こうした転換期には新しい産業・サービスが創出されますので、次代を担う新企業の芽を育て、地元企業や地場産業の持続的な発展に寄与していくことが、私たち地域金融機関の使命と考えております。

一方、当行は誰もが暮らしやすい豊かな地域社会を作り上げ発展させていくために、地域社会の一員として、環境保護・文化事業の開催や協賛・スポーツ支援などの活動を行っております。

当行はこれからも、地道で息の長い活動を続け、地域社会と歩むとともに、仕事を通じて自らを成長させ、地域の持続的な発展に寄与できる人材育成に力を入れていきたいと考えております。

群馬県の特徴		
工場立地件数	49件	全国4位（令和3年）
製造品出荷額等（輸送用機械器具）	3.35兆円	全国5位（令和元年）
温泉地数	96カ所	全国8位（令和3年）

埼玉県の特徴		
製造業事業所数	10,490事業所	全国3位（令和2年）
県内総生産	23.25兆円	全国5位（平成30年）
年間小売業販売額	6.83兆円	全国5位（令和元年）

産業と自然に育まれた地域社会と恵まれた交通ネットワーク

群馬県は日本列島のほぼ中央に位置し、産業は輸送機器を中心に製造業が活発な「ものづくり県」となっています。また、美しい自然や数多くの温泉地など観光資源が豊富で、1年を通して多くの行楽客、観光客が訪れています。

関東平野の中央に位置する埼玉県は、人口が全国で5番目に多いことを背景に商業が発達しています。また、工業では、輸送用機械・食料品・化学工業の3業種は製造品出荷額等が1兆円を超えるなど、全国有数の内陸工業県となっています。

また、当行の営業地域は、関東・上越・東北・北関東自動車道・圏央道などの高速自動車道路網と、上越・北陸・東北新幹線の高速度鉄道網が整備された地域であり、首都圏と各地方を結ぶ経済・産業の要衝として、近年著しい発展を遂げています。



中小企業・個人向け貸出の推移

当行は、営業地域のお客様からお預りした大切な預金を、地域の中小企業や個人の皆様への貸出に向けています。令和4年3月末の総貸出は1兆5,281億円で、そのうち77.8%にあたる1兆1,898億円が中小企業及び個人の皆様への貸出となっています。

